

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン

2019. vol. **21**
Take Free

ハチクラ

ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部



みんなの大更

09 酒と器と料理と 10 八幡平に生きる人 12 八幡平再発見
13 大更あっちこっち 14 ハチクラ通信 16 ビッキーと行く八幡平



蛍光灯 1本でも 伺います

高橋電器



高橋新一会長(右)と、
店番担当のお嫁さん・蘭さん。

八幡平市大更 25-64-14
TEL 0195-76-3323
営業時間 9:00~19:00
定休日 水曜

シニアの強い味方！
まちの電器屋さん

蛍光灯や洗濯機、エアコンなどの家庭電化製品の販売・修理、電気工事等を行う「高橋電器」。以前は、玩具やレコードを売り、CDレンタルもしていたという。ちなみにレコード店としては八幡平市第1号だったとか。

アフターサービスにも定評があり、高所の電球の取り替えや家電の使い方説明にも伺うなど、大更地区のシニア世代の強い味方となっている。



みんなの大更

「ハチクラ」4年ぶりとなる大更特集は、
地元根ざした店をフィーチャー。
奥さま御用達の店から自家製タレにこだわる居酒屋まで、
いまの大更を紹介！



春物が 入り始め ました まつもり呉服店



子ども服も充実。
幅広い客層に対応
している。



洋服から寝具まで
市内一番の品揃え

ファッションで頼りになるのが「まつもり呉服店」。1・2階を合わせて400坪もあるフロアには、洋服や靴、寝具などが並ぶ。その品揃えは八幡平で一番だ。そこまでは「子どもからお年寄りまで年齢・性別に関係なく要望に応えたいから」と澤口英伸社長は話す。欲しいものを見つけたときのお客の笑顔のために、元日以外は店を開け続けている。

八幡平市大更21-10-3
TEL 0195-76-2025
営業時間／9：00～20：00
定休日／1月1日

女性と子どもが 集う店 マルタカ



お手頃価格のフェイシャルエステも好評。

八幡平市大更21-11-6
TEL 0195-76-3002
営業時間／9：00～19：00
定休日／水曜

コスメできれいに
駄菓子でにっこり

「マルタカは女性と子どものための店」とはつきりと言う佐藤進社長。店内の半分をコスメとエステルームが占め、その隣には手芸用品と文房具が並び、レジ前には駄菓子が置かれている。だから、母親と子どもが一緒に買い物をする光景がよく見られるという。そして、遠足の前日には、菓子選びで悩む子どもとの相談に乗る佐藤社長の熱心な姿も見られるらしい。

自家製タレに
増す食欲



やきとりを焼く匂いと音に誘われて、次々と注文してしまう。

できたてを
どうぞ



「手作り唐揚げ」は100グラム・168円(税別)。1個から購入OK!

夜グルメ

やきとり重兵衛

八幡平市大更21-46
TEL 0195-75-1296
営業時間／18:00～24:00
定休日／日曜(祝日の場合は翌日休み、
連休の場合は最終日休み)



(左) やきとりは1本110円～(税別)。お持ち帰りも可能で、
おみやげにする人もいます。

(右) 開店以来、家族で店を切り盛りしている。

昼グルメ

肉の横沢 本社店舗

八幡平市大更21-52-1
TEL 0195-76-3026
営業時間／夏期8:30～19:00、
冬期8:30～18:30
定休日／毎週水曜、第1・3日曜



(右) 惣菜の一部は、メニューが毎日変わる。

(左) 大更に来たら必ず立ち寄るという男性。
店で手作りというスタイルが支持されている。



東京の「肉の万世」や「鳥ぎん」で
修業した五日市博さん。

週末は地元客でにぎわう
やきとり自慢の居酒屋

店主・五日市博さんが大更に
店を構えたのが昭和59年(1984)のこと。看板メニューの
やきとりに使うタレは、東京で
修業した店から分けてもらい継
ぎ足してきた秘伝のタレ。「80年
以上、継ぎ足してきたタレは、乗
り方が違う」と笑う。

「1から10まで手をかけて、気
持ちを込めて作っている」と言
う店主の心意気を感じられる
「もつ煮」や「角煮」も美味。

昼近くなると、老舗精肉店「肉
の横沢」の本店は、作りたての
惣菜を求める近隣の人たちに
ぎわう。

一番人気は「手作り唐揚げ」。
人気の秘密をスタッフの石垣
栄美子さんに質問すると、「醤油
ベースの漬けたれかしら。レシ
ピは企業秘密よ」と笑う。揚げ
たての熱々を包んでもらい、頬
張ると、外はカリッと中はジュ
シー。うまい!

老舗精肉店 惣菜のパラダイス

「精肉店の直営だから安いのよ」
という石垣栄美子さん。



美は見えない ところに くどう畳製作所

同業者に見られても
恥ずかしくない畳を

明治33年(1900)創業の
「くどう畳製作所」。工藤裕一さ
んは跡取りとして、日々畳と向
き合っている。モットーは「同
業者から見られても恥ずかしく
ない畳を作ること」。見えるところ
はもちろん、敷いたとき隠れ
てしまう縁の外側や畳の裏側ま
でていねいに作る。

伝統畳からスタイリッシュな
畳まで、耐久性の高い品を作る
ことから、お客の信頼も厚い。

明治33年に発行
された鑑札。



八幡平市大更21-32
TEL 0195-76-2532
営業時間／8:00～18:00
定休日／無休

八幡平のつくり手たち

酒と器と料理と

春分

日本酒は酒器の材質や形状によって、味
わいが変わるという。ガラス製は口当たり
が冷たく、陶器や漆器は温かく感じられる。
ということとは、わしの尾の「上撰」も酒器
によって、口に含んだときに感じられる旨
味と酸味、喉越しを通ったあとの心地よさ
も変わるのだろう。それもまた酒の愉しみ
となる。わしの尾では毎年2月最終金・土・
日曜に「酒と肴の器百選百様」を催し、さ
まざまな酒器を紹介している。

(株)わしの尾
「上撰」720ml・860円(税別)
八幡平市大更22-158 TEL 0195-76-3211



八幡平に生きる人

八幡平には、いろんな人がいて、いろんなことを考えている。共通するのは、「こって、いいまちだよな」。暮らしでこそわかる、八幡平の魅力とは――。

地域と地域、人と人をつなげ、八幡平を発信していききたい



八幡平市商工会青年部は、地域の暮らしを守るローカルヒーロー「岩鷲護神ハチマンタイラー」の活動をサポートしてきた。ハチマンタイラーは「ダイナマイトイベント」でも活躍。ハチマンタイラーについては「ハチクラ」7号をどうぞ。

八幡平市商工会青年部部长 株式会社遠藤 営業部長／タダテックス有有限会社社長 遠藤忠寿さん

昨年9月16日、八幡平市さくら公園にて「I W A T E ハチマンタイダイナマイトザ・ファイナル」が開催された。このイベントは全国からローカルヒーローが集合しショーを行ったり、八幡平市内外の飲食や物販が販売されたりするもの。平成20年(2008)から始まり、八幡平市商工会青年部によって運営されてきた。これが10年の区切りをもって終了した。その最後のイベントの陣頭に立ったのが、青年部部长の遠藤忠寿さんだ。

「僕が青年部に入ったのが平成25年。途中からの参加だったのですが、毎年多くの子どもたちが来場してくれました」

そもそも遠藤さんが青年部に入ったのは、母親が亡くなったのがきっかけだったという。

「母は、会社と地域をつなぐ存在だったのです。次にその役割を誰が担うかと考えたとき、僕じゃないかと。父も兄も仕事が多忙ということもありました」



1 外交的な性格をしている遠藤さんのもとは、多くの人が相談を持ち込まれる。「家は建設会社ですが、八幡平には魅力的な食材や名所があるので、これらを組み合わせて、八幡平の良さを全国に広めていきたいですね」と意欲をみせる。

2 カメラが趣味の遠藤さん。「僕はいつも撮ってばかりで、自分が写ったものは少ないんですよ」と探し出してきた写真が、沖縄県名護市商工会青年部との交流会のもの(遠藤さんは右端)。「各地の青年部との交流が財産となった」と話す。

3 「ダイナマイト」のエンディングイベントでは、ローカルヒーローやゆるキャラとともに菓子まき。



えんどう たたとし

1980年(昭和55)、八幡平市(旧西根町)生まれ。東北福祉大卒業後、家業である株式会社 遠藤に入社。現在、営業部長を務めるほか、関連会社「タダテックス有有限会社」の社長も務める。

青年部に入り、会合や研修に顔を出すようになり仲間が増え、視野が広がった。この繋がりを生かして地域のために何かをしたいと思い始めたときに、突然、青年部部长就任の話が来た。

「しかし、何も準備もできないままでの就任でした」

青年部の目的でもある部員の資質向上のため子どもたちの職場体験の受け入れなどを行ったが、地域振興のために必要なビジョンを明確に打ち出せなかったことが歯がゆかったという。

遠藤さんは4月に部長の任期を終える。

「部長をし、市外の青年部とつながりができ、こういう会社を紹介してほしいといわれるようになりました。このつながりを生かして、八幡平を発信していきたいと思っています。あとは、若手社員のための婚活イベントもしていきたいですね」

もちろん、次期部長へのサポートも尽くしたいと思っている。

大更 あっちこっち

特集で紹介した店以外にも、大更には個性的な店がいっぱい。



丸初

スープと細麺の絡みがいい「味噌ラーメン(770円・税込)」。

三代目店主が切り盛りする老舗食堂のおすすめは、「味噌ラーメン」。井いっばいのスープの中にキャベツやモヤシなどの野菜がたっぷり入り、味も食べ応えも抜群！



■ 八幡平市大更25-66
■ TEL 0195-76-4658
■ 営業時間 / 12:00~14:00、18:00~21:00(スープがなくなりしだい終了)
■ 定休日 / 不定休



盛岡屋大更店

種苗管理士の資格を持つ代表・菊田健生さん。

各種農産種子を取り扱っており、品質管理の良く、種苗の質の高いことから生産者の信頼も厚い。春になると花苗・野菜苗であふれ、遠くからでも買いに来るお客でにぎわう。



■ 八幡平市大更25-56-3
■ TEL 0195-76-3415
■ 営業時間 / 4月~8月8:00~18:45、9月~3月8:30~18:00
■ 定休日 / 4月~8月無休、9月~3月第2・4木曜、第1・3・5日曜、祝日



ふじ亭

常連客の多くが注文するのは「唐揚げ定食」と「担々麺」。調味料にこだわった担々麺は、胡麻の甘さと辛みのバランスがよく、宴会の締めめに注文する人も多い。

「担々麺」は半ライス付きで880円(税込)、「唐揚げ定食」は950円(税込)。



■ 八幡平市大更16-1-9
■ TEL 0195-75-2271
■ 営業時間 / 12:00~15:00、18:00~21:00
■ 定休日 / 月曜



釜口せんべい店

「宮古の塩かりんとう」は448円(税込)、「うずまきかりんとう」は226円(税込)。



■ 八幡平市大更25-65-1
■ TEL 0195-76-2818
■ 営業時間 / 8:30~18:00
■ 定休日 / 不定休

rediscovery

八幡平
再発見

第8回

hachimantai



松尾神社の祭神は大山咋神(おおやまくひのかみ)。酒の神であり、農耕を司る神でもある。

● 松尾神社 / 八幡平市大更33-14

松尾神社と芋森明神

大更の礎となった南部藩による新田開発

国道282号西根バイパスを北上すると、右側に社が見えてくる。これが「松尾神社」である。この神社は、大更の歴史を語る上で欠かせないという。大更の始まりは、元禄10年(1697)、藤沢新六を新田奉行に任命し、南部家当主の御側地として本格的に新田開発に着手したことによる。当時、新しく開発された村や集落では、神社を祀り拜むことが大事とされていた。小山や湧き水などに神々が祀られ、神事として御神酒が献じられたという。大更でも同様で、酒造家から信仰を受ける松尾大明神(松尾神社)が芋森御山に祀られた。開田が進み、米が収穫できるようになったことで、米を醸造し酒を造り、神に奉じたのだらう。ちなみに「芋森」は疱瘡神が祀られた土地に名付けられることが多い。安永9年(1780)に製作された「大更御新田絵図」では、中心に芋森明神堂の鎮守の森と鳥居があることから、新田開発の象徴的存在だったといえよう。

参考資料 / 『西根町史(上巻)』(西根町史編纂委員会編)、『岩手県地名大辞典』(角川書店)

ハチクラ vol.21 読者アンケート

問1

「ハチクラ」をどこで入手しましたか？

問2

本誌を入手した動機は何ですか？（複数回答可）

- 1 表紙に惹かれたから
- 2 内容がおもしろそうだから
- 3 八幡平市の観光に興味があったから
- 4 地元の情報を知りたかったから
- 5 無料だったから

問3

今号の記事でおもしろかったものを挙げてください
（複数回答可）

- 1 特集「みんなの大更」
- 2 酒と器と料理と
- 3 八幡平に生きる人
- 4 八幡平再発見！
- 5 大更あっちこっち
- 6 ハチクラ通信（読者の声・プレゼント）
- 7 ビッキーと行く八幡平

問4

「ハチクラ」へのご感想・ご意見をお書きください

今号の「ハチクラ」はいかがでしたか？
今後、充実した内容にするため、
皆さまの声をお聞かせください。

プレゼント

本ページのアンケートに回答して下さった方に
抽選でプレゼント！ ふるって応募してください。

1

わしの尾
「上撰」



2名様

2

樋口せんべい店
「詰め合わせセット」



2名様

次号のハチクラ vol.22は
2019年6月25日発行予定

八幡平をもっと
楽しむためのフリーマガジン **ハチクラ**

2019.Vol.21 平成31年3月25日発行

企画・発行・問い合わせ先 八幡平市商工会
岩手県八幡平市大更35-63-85 TEL 0195-76-2040
<http://www.shokokai.com/hachimantai/>

印刷所 川口印刷工業株式会社

■本誌に掲載している情報は、平成31年3月10日現在の
ものです。発行後のデータ等が変更になっている場
合があります。あらかじめご了承ください。
■本誌掲載の記事・写真等の無断掲載を禁止します。

プレゼント & アンケートの送り先

官製はがきに以下のことを記入し、ご応募ください。
FAXでも応募OK！

- ① ご希望のプレゼント
- ② アンケートの回答
- ③ 住所・氏名・年齢・電話番号

■ 送り先

〒028-7111 岩手県八幡平市大更35-63-85
八幡平市商工会「ハチクラ」係
FAX 0195-76-2145

■ 応募締切

2019年5月20日（月）当日消印有効

当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。
今回ご記入いただいた個人情報は、八幡平市商工会の個人情報保護
方針に基づき、責任をもって管理します。本人の同意を得ずに第三
者に開示することはありません。

● 短い時間に、ぱっと目が通せる情
報量がよい。プレゼントがあるなん
て、すごい！
（八幡平市 Y・A）

● 盛岡の秋祭りだけでなく、西根の
寺田のお祭りもぜひ見に行きたいと
思いました。劇団員と消防団どちら
も所属している人も多く、地域の人
たちの楽しみでもあり、活気ある町
おこしのようなものですばらしいな
と感じました。
（盛岡市 Y・Y）

● いつも楽しみにしております。八
幡平の魅力が詰まったすてきなフ
リーマガジンですね！ なかなか知
ることのできない寺田地区に興味が
わきました。
（盛岡市 H・M）

● 私の実家もりんどう農家です。両
親が夜遅くまで小屋で働いていたと
き、弟と一緒に家で宿題をしていた
小学校時代を思い出しました。
（盛岡市 K・Y）

読者の声

ハチクラ20号に寄せられた
読者からのコメントを紹介。

● 寺田の温泉、ピザ、コーヒーが気
になりました。いつかゆつくりと観
光したいです。2019年も楽しみ
にしています。
（八幡平市 H・N）

会員募集中！

「ハチクラFANCLUB」は公式ファン
クラブとして、ハチクラの活動を応援す
ることを目的にした、ハチクラファン
のためにメンバーを募集します。ハチク
ラの活動を応援しようという方ならど
なたでも加入できます。

■ 入会費・年会費は無料

■ 特典

- ① ハチクラの最新号やバックナンバーをお手元
にお届けします。
- ② ハチクラツアーなどのイベントをご案内します。
- ③ ハチクラグッズの企画がある場合に先行予約
などを受け付けます。

■ 入会方法

希望の方は、メールでのみ受け付けます。
件名に「ハチクラメンバー希望」、メール本文に
住所、氏名、年齢を記入し、送信してください。
確認後、2～3日中にメールを返信します。

送信先 hachikurafan8@gmail.com

back number

バックナンバーのご案内

「ハチクラ」バックナンバーのお求めは……

下記までご連絡ください。

送料のご負担をお願いいたします。

連絡先

八幡平市商工会
TEL 0195-76-2040
（受付時間／平日9:00～17:00）



hachikura stay

「ハチクラ Stay」公開中！

八幡平をもっと楽しむための体験型プラン
「ハチクラ stay」が始まりました。ハチクラが紹
介する魅力ある自然や風景、暮らしや人に触れ
ながらステキな旅をしてみませんか。

コーディネーター／イーハートヴォア安比高原自然学校
問い合わせ先／トラベル・リンク株式会社

<http://travel-link.jp/archives/11281>

「ハチクラ」は、
八幡平市商工会ホームページでもご覧いただけます。

ビッキーと行く八幡平

「ダーツにチャレンジ」

撮影地／大更



撮影

三浦 学

WILDGRAPE FARM・八幡平山ぶどう農園代表

街中にある「ガレージカフェ八幡平」でダーツを楽しんできました。かっこつけて投げようとしたけど、的まで届かなくてヘソ曲げちゃっています。最後はダーツ持ちながらビッキージャンプして的に差していました。ズルイ！



●ビッキーとは、八幡平市の非公認マスコットキャラクター。
その正体は、樹上で暮らす森の住人・モリアオガエル。
「大湯沼とモリアオガエル」は国指定の天然記念物です。

ハチマン

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン 2019. Vol.21 平成31年3月25日発行 発行：八幡平市商工会

Take Free